

令和5年度第3回三郷市上水道運営委員会会議録

開催日時 令和5年7月5日(水) 10時00分～11時00分

開催場所 三郷市水道部別棟会議室

出席委員 (10名)

前田雅久委員	内田和夫委員	黒川怜委員
恩田誠一委員	吉川淳委員	浅賀和雄委員
鈴木光子委員	谷口末子委員	米たか子委員
小島正文委員		

事務局出席者

水道部長	浮田勝之
水道部副部長	木村仁
水道部副部長兼施設課長	大森貴則
業務課長	秋田陽一
施設課長補佐	平野崇
施設課主幹兼工務係長	小宮剛
施設課給水係長	佐々木康裕
施設課施設係長	皆川邦雄
業務課料金係長	馬場弘至
業務課総務係長	成田英雄
業務課総務係主事	若木りこ

委員会次第

1. 開会
2. 委員長、副委員長の選出
3. 議題
 - ・令和4年度三郷市上水道事業特別会計決算について
4. 報告事項
 - ・広報・啓発活動等年間スケジュールについて
5. その他
6. 閉会

1. 開会

- ・小島副委員長 会議に先立ちまして、本日の議事録署名人を内田委員と鈴木委員の2名にお願いしたいと思います。

2. 委員長、副委員長の選出

3. 議題

- ・令和4年度三郷市上水道事業特別会計決算について

- ・小島副委員長 それでは本日の会議に入ります。議題「令和4年度三郷市上水道事業特別会計決算について」、事務局の説明を求めます。

- ・業務課長 《 資料に基づき説明 》

- ・小島副委員長 事務局の説明が終わりました。何か質問やご意見等はございますか。

- ・黒川委員 資料3「令和4年度三郷市上水道事業特別会計決算の概要(前年度比較)」における転換率(県水率)について、質問します。令和4年度は、令和3年度と比較して3.1%増加していますが、この理由について説明をお願いします。

- ・施設係長 ただ今頂いた質問について、回答いたします。令和4年度は、給水人口の減少などに伴いまして、総配水量が減少しました。県水受水量につきましては、1年分の受水量を予め決めて県から購入しており、配水量が減った分、その受水量を年度途中で変更することが困難であるため、結果として、県水率が上昇したものでございます。

- ・小島副委員長 他にございますか。

- ・恩田委員 資料1「令和4年度三郷市上水道事業特別会計決算書」の24ページにおける貸倒引当金について、質問します。対象者は一般家庭または事業所どちらが多いのでしょうか。

- ・料金係長 ただ今頂いた質問について、回答いたします。対象者のほとんどが無届転出により所在を追えない一般家庭となります。

・小島副委員長

資料3における有収率が96.06%と高い数値となっています。これは老朽管路の更新などにより、漏水量が減少したものと考えられ、大いに評価できるものだと思います。

総配水量については、令和3年度に比べて、△362,590 m³と大幅に減少しており、令和3年度も減少していますが、令和4年度は減少幅がさらに大きくなっています。

これにつきまして、給水人口の減少や節水型社会の進展によると説明がありましたが、近隣事業体でも同じような傾向なのか状況が分かれば教えてください。

・施設係長

ただ今頂いた質問について、回答いたします。近隣の越谷・松伏水道企業団、吉川市、草加市、八潮市における令和3年度と令和4年度の総配水量について調査した結果、いずれの事業体も前年比の総配水量が減少しております。なかでも三郷市が最も多く2.38%の減、最も少ない事業体で1.43%の減でした。

・小島副委員長

資料1の14ページにおける令和4年度の料金回収率は92.56%となり、100%を下回っています。32ページにおける経営分析の供給単価127.07円、給水原価137.28円から、概ね137円で作ったものを127円で売っていることになり、極端ですが1t売るごとに約10円の赤字になる計算になります。平成26年度のデータを見たところ、供給単価130.48円、給水原価121.71円でした。これは121円で作ったものを130円で売っているので1t売るごとに9円儲かる計算になります。

これを見ても経営状況が大変厳しい状況にあるということが理解できるところで、前回の委員会までは市長から諮問されました「三郷市上水道事業の持続可能な運営について」を議題とし、審議してきました。その結果、水道料金改定(案)については妥当であると、6月26日に市長に答申したところですが、今回の決算の状況から、委員会の判断としては良かったのではないかと感じているところです。

そこで、23ページの動力費について、令和3年度より約1.5倍になっており、今年度3か月経過していますが、電気料金の現状と今後の見通しについて教えてください。

・施設係長

ただ今頂いた質問について、回答いたします。昨年同月比で、4月は85.2%、5月は106.8%、6月は96.7%とほぼ同じ電気料金で推移していますが、今年6月分(7月請求分)から低圧の電気代が約15.9%アップするということもあり、予断を許さない状況となっております。

また、今年5月から高圧の基本料金が約100円/kW、従量料金は約8円/kWh増えていますが、燃料費等調整単価の減少により相殺している状況ですので、LNG・石炭・原油の取引価格の今後の状況によっては電気代の高騰が懸念されます。

電力量については、昨年同月比で3か月連続100%を下回っていますので、引き続き効率の良い施設運用により電気代の削減に努めてまいります。

・小島副委員長 他にございますか。

・黒川委員 資料1の14ページにおける料金回収率を見ますと、平成30年度と比べると約10ポイント下がっております。また、資料3の補填財源残高ですが、基本計画では目標20億円のところ、令和4年度決算では、約15億円となっており、厳しい経営状況となっていることが分かります。

今後は適切な料金水準において、水道事業を運営する必要性がより高まっていると感じますが、この現状に対する事務局のお考えをお聞かせください。

・業務課長 答申をいただいた料金改定により、経営状況は現状より安定する見込みでございます。今後は、料金改定後の経営状況や社会情勢等を踏まえ、安定的な水道事業運営を図るため、適切な料金水準について継続的に検討してまいりたいと考えております。

・小島副委員長 他にございますか。

ないようですので、令和4年度三郷市上水道事業特別会計決算につきまして、承認することについてご異議ございませんか。

《 異議なしの声あり 》

・小島副委員長 異議なしとのことですので、令和4年度三郷市上水道事業特別会計決算につきまして、承認することといたします。

4. 報告事項

・広報・啓発活動等年間スケジュールについて

・小島副委員長 報告事項「広報・啓発活動等年間スケジュールについて」、事務局からの報告を願います。

・総務係長 《 資料に基づき説明 》

・小島副委員長 事務局の報告が終わりました。何か、質問やご意見等はございますか。

・恩田委員 市民を集客している市内の商業施設に観光協会のブースがありますが、観光協会のように水道事業に関するパネルなどを商業施設に展示できると良いのではないかと思います。

・総務係長

料金改定について、今後随時、情報発信をしていかなければならないと考えており、今までにはない広報手法を検討する必要がありますので、ただ今のご意見も参考にさせていただき、今後、広報について検討してまいりたいと思います。

・小島副委員長

8月の親子水道施設見学会の募集状況を教えてください。

・総務係長

ただ今頂いた質問について、回答いたします。定員が28名程度のところ、倍近く申し込みがありました。

申し込みいただいた方々の期待に応えられるよう、当日に向けて準備を進めてまいります。

5. その他

・小島副委員長

その他のことで、何か質問等はございますか。

ないようですので、これをもちまして議事等を終了させていただきます。

委員の皆様にはご協力ありがとうございました。

進行を事務局にお返しします。

6. 閉会

署名委員 内田和夫

署名委員 鈴木光子